

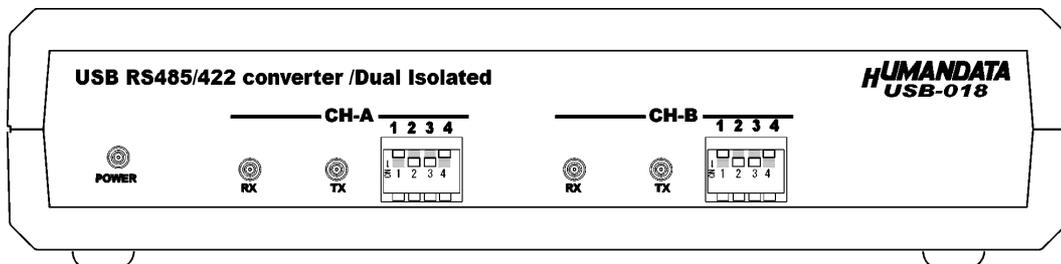
2Ch USB to RS-485/422 変換器



USB-018

ユーザーズマニュアル

Ver. 1.2



ヒューマンデータ

目次

● はじめに	1
● ご注意	1
● 改訂記録	2
1. 製品の内容について	2
2. 製品概要	3
2.1. 一般仕様	3
2.2. 各部の名称	4
2.3. 電源	5
2.4. ブロック図	5
2.5. RS-485 モード	5
2.6. RS-422 モード	6
2.7. RS485/422 用 端子台	6
2.8. 設定スイッチ	6
2.9. 送信制御	7
3. 参考資料について	7
4. お問い合わせについて	7
5. 外形寸法図	8

● はじめに

この度は、USB-018 をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
どうぞご活用ください。

● ご注意

 禁止	1. 本製品には、民生用の一般電子部品が使用されています。 宇宙、航空、医療、原子力等、各種安全装置など人命、事故にかかわる特別な品質、信頼性が要求される用途でのご使用はご遠慮ください。
	2. 水中、高湿度の場所での使用はご遠慮ください。
	3. 腐食性ガス、可燃性ガス等引火性のガスのあるところでの使用はご遠慮ください。
	4. 基板表面に他の金属が接触した状態で電源を入れないでください。
	5. 定格を越える電源を加えないでください。

 注意	6. 本書の内容は、改良のため将来予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
	7. 本書の内容については万全を期して作成しましたが、万一誤りなど、お気づきの点がございましたら、ご連絡をお願いいたします。
	8. 本製品の運用の結果につきましては、7. 項にかかわらず当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。
	9. 本書に記載されている使用と異なる使用をされ、あるいは本書に記載されていない使用をされた場合の結果については、当社は責任を負いません。
	10. 本書および、回路図、サンプル回路などを無断で複写、引用、配布することはお断りいたします。
	11. 発煙や発火、異常な発熱があった場合はすぐに電源を切ってください。
	12. ノイズの多い環境での動作は保障しかねますのでご了承ください。
	13. 静電気にご注意ください。

● 改訂記録

日付	バージョン	改訂内容
2012/06/29	1.2	• 付属資料等の変更

1. 製品の内容について

本パッケージには、以下のものが含まれています。万一、不足などがございましたら、弊社宛にご連絡ください。

マニュアルは共通になっています、お買い上げのモデルの欄をご確認ください。

USB-RS485/422 変換器 (USB-018)	1
USB ケーブル (1.8m)	1
ドライバ CD	1
マニュアル (本書)	1
ユーザー登録はがき	1

* オーダー毎に各 1 部の場合があります。(ご要望により追加請求できます。)

2. 製品概要

2.1. 一般仕様

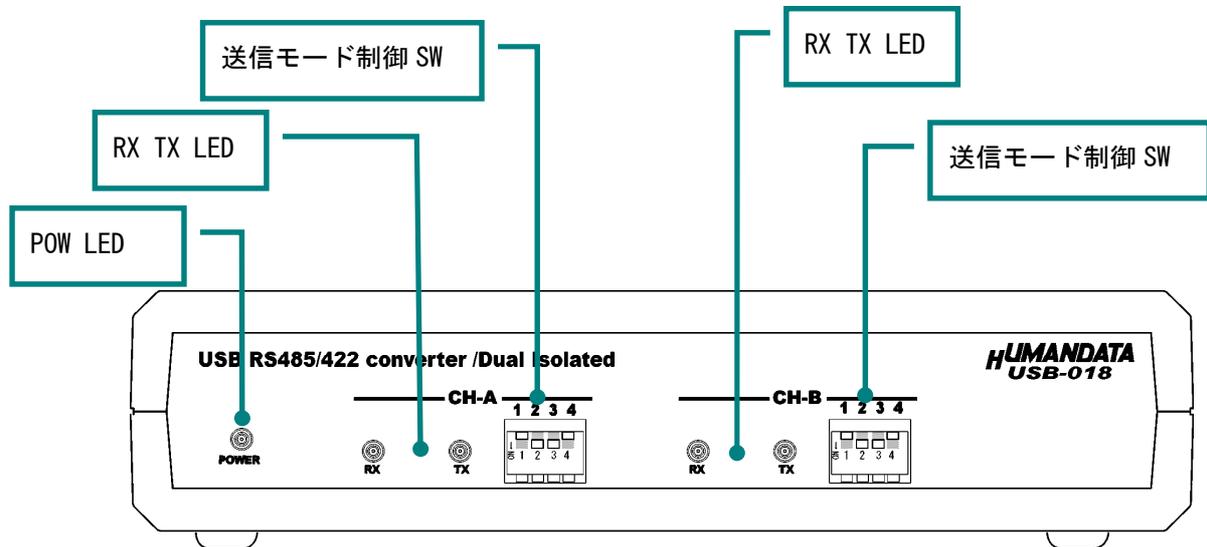
製品型番	USB-018
電源	DC5V/200mA 以下 USB コネクタより供給 (バスパワー動作)
チャンネル数	2ch
入出力仕様	RS-422/485
USB	USB 2.0 フルスピード
絶縁方式	独立バス絶縁
絶縁耐圧	バス間: 1KVDC 以上
伝送方式	非同期シリアル伝送
搭載 LSI	FT2232D
ボーレート	300bps~250Kbps/500Kbps (カスタムボーレート可能)
データ長	7, 8 ビット
ストップビット	1, 2
パリティチェック	奇数、偶数、ノーパリティ
受信用 FIFO バッファ	384 bytes/ch
送信用 FIFO バッファ	128 bytes/ch
対象 OS	Windows 98/ME/2000/XP/Vista/7
外形寸法	165 x 78.5 x 39 [mm] (突起物含まず)
質量	約 250 [g]

※これらの部品や仕様は変更となる場合がございます

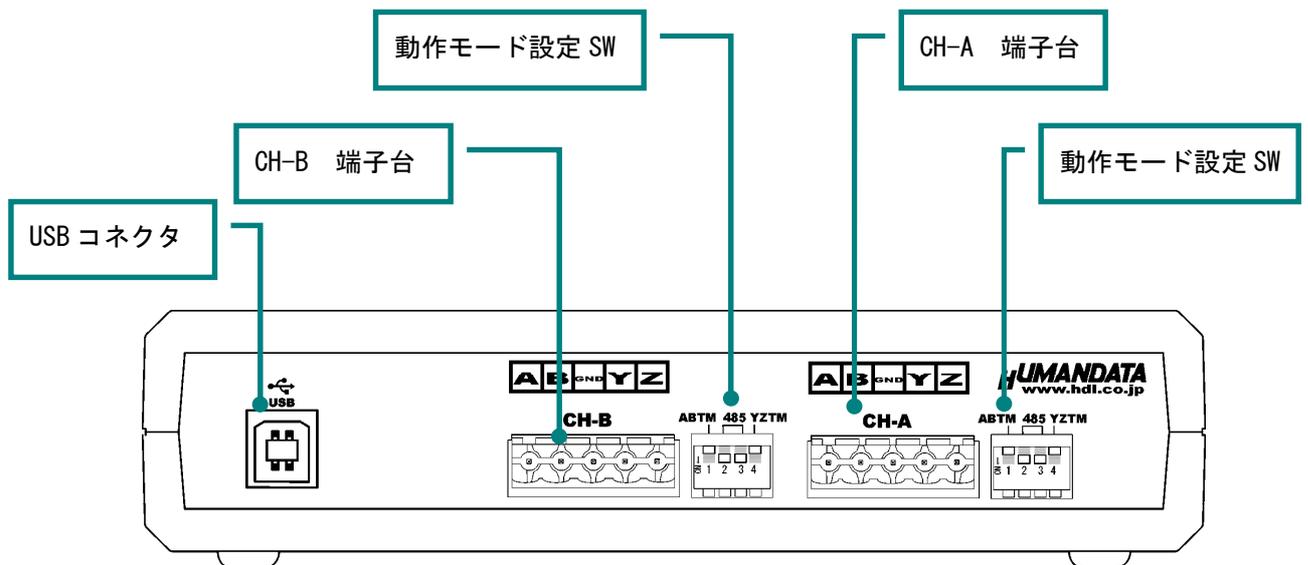
※サスペンド、スタンバイ、休止状態などの省電力機能には非対応です

2.2. 各部の名称

Front 側パネル



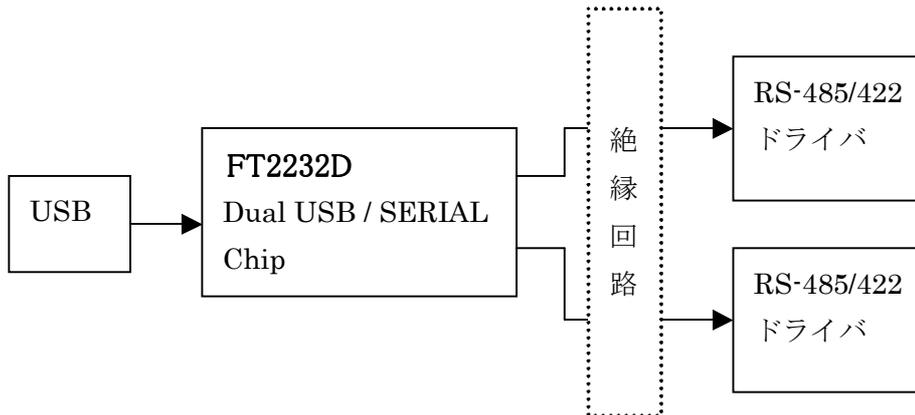
Rear 側パネル



2.3. 電源

電源は、USB 経由でパソコンより供給されます。

2.4. ブロック図



USB 側と、RS-485/422 側は絶縁されています。

2.5. RS-485 モード

項目	仕様	備考
通信方式	半 2 重通信	
最大通信速度	250Kbps	
接続可能端末数	128	
終端抵抗	120 オーム	設定スイッチでオンオフ切り替え可
送受切り替え	USB コントローラにより自動	Front 側設定スイッチにより、RTS または DTR 信号による制御も可能
エコーキャンセル	Front 側設定スイッチ (4 番) によりエコーキャンセル可能	出荷時エコーキャンセル有効

RS-485 は 1 対 (2 本) のツイストペアケーブルで、複数の端末と通信することができます。

2.6. RS-422 モード

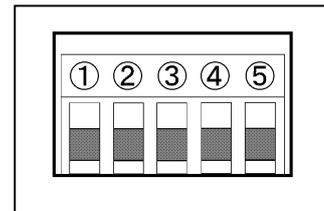
項目	仕様	備考
通信方式	全 2 重通信	
最大通信速度	250Kbps	
接続可能端末数	128	
終端抵抗	120 オーム	設定スイッチにより、送信部、受信部、個別でオンオフ切り替え可
送信部イネーブル制御	USB コントローラにより自動	Front 側設定スイッチにより、RTS または DTR 信号による制御も可能
受信部イネーブル制御	常時オン	常時受信可能です

RS-422 は 2 対 (4 本) のツイストペアケーブルで、複数の端末と通信することができます。上りと下りで配線が分かれており、同時通信 (全 2 重通信) が可能です。

2.7. RS485/422 用 端子台

端子台は配線した状態で挿抜可能です。

番号	記号	内容
1	A	受信+
2	B	受信-
3	GND	グラウンド
4	Y	送信+
5	Z	送信-

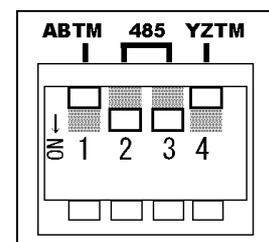


グラウンド (GND) の接続を推奨します。

2.8. 設定スイッチ

動作モードを Rear 側、設定スイッチにより切り替えます。

動作モード	スイッチ状態			
	1	2	3	4
RS-485 終端なし	1	2	3	4
	OFF	ON	ON	OFF
RS-485 終端あり	1	2	3	4
	ON	ON	ON	OFF
RS-422 終端なし	1	2	3	4
	OFF	OFF	OFF	OFF
RS-422 送信側終端あり	1	2	3	4
	OFF	OFF	OFF	ON
RS-422 受信側終端あり	1	2	3	4
	ON	OFF	OFF	OFF
RS-422 送受共に終端あり	1	2	3	4
	ON	OFF	OFF	ON



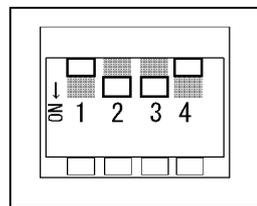
スイッチは **下側が ON** となります。

終端抵抗は 120Ω となっています。

2.9. 送信制御

Front 側スイッチにより、送信制御モードを切り替えることができます。

番号	機能
1	DTR でドライバ有効
2	RTS でドライバ有効
3	自動切り替え（出荷時設定）
4	エコーキャンセル有効



スイッチは **下側が ON** となります。

※エコーキャンセル機能は、1、2、3 により選択された信号で行われます。
通常自動切り替えで良好な動作が可能です。

3. 参考資料について

改訂資料やその他参考資料は、必要に応じて各製品の資料ページに公開致します。

<http://www.hdl.co.jp/ftpdata/usb-018/index.html>

<http://www.fa.hdl.co.jp/jp/info-support.html>

- デバイスドライバ
- デバイスドライバインストールガイド
- ... 等

また下記サポートページも合わせてご活用ください。

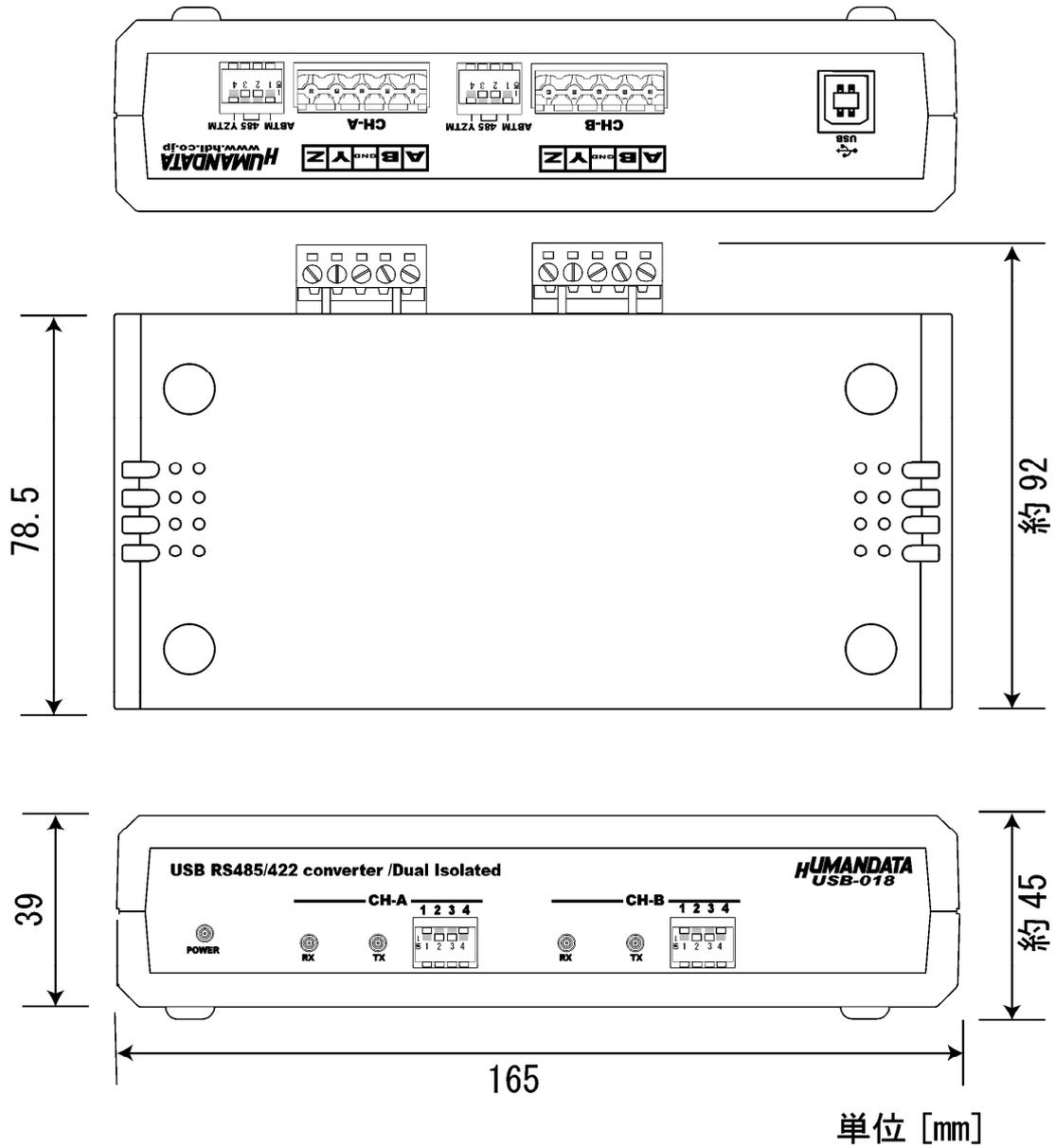
<http://www.hdl.co.jp/spc/>

4. お問い合わせについて

お問い合わせ時は、製品型番とシリアル番号を添えて下さるようお願い致します。

e-mail の場合は、SPC2@hdl.co.jp へご連絡ください。
または、当社ホームページに設置のお問い合わせフォームからお問い合わせください。
技術的な内容にお電話でご対応するのは困難な場合がございます。可能な限りメールなどをご利用くださるようご協力をお願いいたします。

5. 外形寸法図



2Ch USB to RS-485/422 変換器
USB-018
ユーザーズマニュアル

2007/01/26 初版
2007/08/07 第2版

2012/06/29 Ver. 1.2

有限会社ヒューマンデータ

〒567-0034
大阪府茨木市中穂積 1-2-10
ジブラルタ生命茨木ビル

TEL 072-620-2002
FAX 072-620-2003
URL <http://www.hdl.co.jp/>
